

外郭団体の評価に係る基本調書

<団体の概要>

団体名	社会福祉法人相模原市社会福祉事業団						
所在地	相模原市中央区松が丘1丁目23番1号						
設立根拠	社会福祉法第22条						
設立年月日	平成6年4月1日						
設立者	相模原市						
市所管課	健康福祉局 地域包括ケア推進部 高齢・障害者福祉課						
基本金	市の出資額	3,000	千円	主な出資者 市以外の	名称	出資額(千円)	出資率
	3,000	千円	出資率		100.0	%	
設立目的	相模原市と連携し、相模原市における社会福祉事業の推進を図り、広く市民福祉の向上と増進に寄与することを目的として社会福祉事業を行う。						
事業内容	<p>1 第二種社会福祉事業</p> <p>(1) 障害福祉サービス事業の経営</p> <p>(2) 相談支援事業の経営</p> <p>(3) 移動支援事業の経営</p> <p>2 公益事業</p> <p>(1) 地域障害者施設支援事業</p> <p>(2) 障害者地域就労援助センター事業</p> <p>(3) 障害者就業・生活支援センター事業</p> <p>(4) 発達障害支援センター就労支援事業</p> <p>(5) 基幹相談支援センター等事業</p> <p>(6) 障害者相談支援ケーステーション事業</p> <p>(7) 手話通訳者等養成事業</p> <p>(8) 障害者一時ケア事業</p> <p>(9) 相模原市立けやき体育館の管理・経営</p> <p>(10) 障害者余暇活動支援事業</p> <p>(11) 無料職業紹介事業</p>						

<人員配置>

役員	人数	常勤理事	1	非常勤理事	5	常勤監事	0	非常勤監事	2
	内市退職職員数	常勤理事	0	非常勤理事	0	常勤監事	0	非常勤監事	0
	任期	理事・監事とも、選任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会終結の時まで							
	常勤役員平均報酬	4,164千円(年額)							
評議員	人数	評議員	6						
	内市退職職員数	評議員	0						
	任期	選任後4年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで							

職員	人数	令和7年度	正規職員	37	他法人等からの派遣職員	0	嘱託職員	29	合計	66
		令和6年度	正規職員	37	他法人等からの派遣職員	0	嘱託職員	34	合計	71
		令和5年度	正規職員	37	他法人等からの派遣職員	0	嘱託職員	34	合計	71
	給与体系	団体独自			役割をベースとした等級制度に基づく給料表					
	正規職員平均給料	4,172,769				正規職員平均手当	1,643,715			
	正規職員平均年齢	43.4								
	正規職員年齢構成	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～65歳	66歳以上		
		0人	7人	5人	12人	13人	0人	0人		
	正規職員役職構成	係員級	主査級	課長補佐級	課長級	参事級	部長級			
		22人	6人	3人	5人	1人	0人			
採用方法	公募により採用（令和6年度は4名採用）									

<組織及び分掌事務>

事務局
総務課 <ol style="list-style-type: none"> <li>法人本部運営</li> <li>障害者支援センター管理事業（指定管理）</li> </ol>
地域支援課 <ul style="list-style-type: none"> <li>就労援助チーム             <ul style="list-style-type: none"> <li>障害者地域就労援助センター事業（指定管理）</li> <li>障害者就業・生活支援センター事業（国・県委託事業）</li> <li>発達障害支援センター就労支援事業（市委託事業）</li> <li>障害者短時間雇用創出事業（市委託事業）</li> <li>無料職業紹介事業</li> </ul> </li> <li>人材育成チーム             <ol style="list-style-type: none"> <li>地域障害者施設支援事業（指定管理）                 <ul style="list-style-type: none"> <li>福祉研修センター事業</li> <li>障害福祉サービス事業所等人材確保事業</li> <li>工賃アップ支援事業</li> <li>強度行動障害支援者養成研修事業</li> <li>手話通訳者等養成事業</li> <li>重症心身障害児者・医療ケア児等看護研修事業（市委託事業）</li> </ul> </li> </ol> </li> </ul>
生活相談課 <ol style="list-style-type: none"> <li>基幹相談支援センター等事業（指定管理）             <ul style="list-style-type: none"> <li>基幹相談支援センターの運営</li> <li>相模原市障害者自立支援協議会の運営</li> <li>社会生活力を高める事業</li> </ul> </li> <li>障害者相談支援キーステーション             <ul style="list-style-type: none"> <li>障害者相談支援キーステーション事業（市委託事業）</li> <li>医療的ケア児等コーディネーター事業（市委託事業）</li> <li>かながわ医療的ケア児支援センター事業（県委託事業）</li> </ul> </li> <li>障害者支援センター相談支援事業所（自主事業）</li> </ol>
福祉サービス課 <p>障害者支援センター多機能型事業所（指定管理）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活介護事業（医療的ケア含む）</li> <li>自立訓練（生活訓練）事業</li> <li>就労移行支援事業</li> <li>就労継続支援B型事業</li> <li>就労定着支援事業</li> </ul> <p>障害者一時ケア事業（指定管理）（医療的ケア含む）</p>
けやき体育館 <ol style="list-style-type: none"> <li>けやき体育館管理・運営事業（指定管理）</li> <li>障害者余暇活動支援事業（指定管理）             <ul style="list-style-type: none"> <li>パラスポーツ及び文化活動の支援事業</li> <li>余暇活動支援事業</li> </ul> </li> <li>けやきカフェの運営（自主事業）</li> </ol>
銀河 <ol style="list-style-type: none"> <li>生活介護事業（自主事業）</li> <li>ガイドヘルプサービス事業（自主事業）</li> </ol>

<人材育成>

研修	実施回数	令和6年度	93	令和5年度	94	令和4年度	55	
	受講人数	令和6年度	449	令和5年度	551	令和4年度	385	
	主な研修の名称	管理職研修/情報セキュリティ・コンプライアンス研修/事故防止セミナー						
職員評価	評価制度の有無	有						
	評価の主な視点	人事評価実施要綱に基づき、各職員に達成して欲しいこと、職員個々に期待していることを伝え、「チャレンジする風土」を醸成する						
その他	その他実施していること	業務改善報告及び提案奨励制度の実施 資格取得一時金の支給による福祉系国家資格の取得奨励						

<情報発信>

情報紙	発行の有無	有						
	名称	広報紙「こもれび」						
	発行部数	令和7年度	2,000	令和6年度	2,000	令和5年度	2,000	
	主な掲載内容	施設や事業でのイベントの告知と実施の報告、障害者雇用企業の紹介						
	ターゲット層	地域住民、関係機関						
	名称	松が丘園通信						
	発行部数	令和7年度	1,200	令和6年度	1,200	令和5年度	1,200	
	主な掲載内容	施設や事業でのイベントの告知と実施の報告						
	ターゲット層	地域住民、関係機関						
	名称	けやき体育館通信						
	発行部数	令和7年度	2,400	令和6年度	2,400	令和5年度	2,400	
	主な掲載内容	施設や事業でのイベントの告知と実施の報告						
ターゲット層	地域住民、関係機関							
ホームページ	開設の有無	有						
	主な掲載内容	利用案内、福祉研修センターの受講者募集、イベントの告知						
	ターゲット層	地域住民、福祉関係者、利用を希望する障害者とその関係者						
	URL	<a href="https://www.sagamihara-shafuku.or.jp/">https://www.sagamihara-shafuku.or.jp/</a>						
SNS	開設の有無	有						
	開設しているSNS	公式X（けやき体育館）アカウント名：@keyakitaikukan						
	主な掲載内容	けやき体育館で実施するイベント、施設利用案内等						
	ターゲット層	けやき体育館利用者、地域住民						
その他	その他実施していること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「松が丘園祭」の開催による地域との交流</li> <li>・運営協議会の開催による利用者、家族、地域の方との情報交換</li> <li>・WAM NETでの法人情報の公表</li> </ul>						

<保有施設の状況>

施設の保有の有無	有	
修繕計画の有無	無	
修繕計画の主な内容		
保有施設	名称(築年数)・所在地	銀河（10年）相模原市中央区松が丘1-23-2
	機能	障害福祉サービス事業（生活介護事業・ガイドヘルプサービス事業）の運営

<経営計画>

計画の策定	有
計画の名称	経営計画
計画期間	令和6年度～令和10年度
団体の役割・使命	人にやさしい そして すべての人びとのための 社会づくりをめざします
団体の将来あるべき姿	地域の中で“共にささえあい生きる社会”の実現に貢献します 相模原市の障害福祉ネットワークの中心的な役割を果たします 地域の障害福祉ニーズに即した新たな実践に挑戦します
主な内容	【暮らす】”重度の障害のある方（医療的ケア含む）が希望する暮らし”の支援 【働く】障害のある人の“自分らしい多様な働き方”の支援 【育てる】地域で働く福祉人材の育成 【楽しむ】多様なニーズの余暇支援の充実

<主な実施事業>

事業名称	障害者支援センター多機能型事業所		
区分	社福	市からの受託	
確定事業費(千円)	142,707		
事業説明	内容	第二種社会福祉事業・定員60名（通所） ・生活介護①：医療的ケアが必要な重症心身障害者の日中活動（定員12名） ・生活介護②：病気や事故等で身体に障害がある方の働きたい気持ちに寄り添う日中活動（定員10名） ・自立訓練：若年障害者の就労準備と生活能力の向上（定員14名） ・就労移行支援：一般就労に向けたプログラム、企業実習（定員14名） ・就労継続支援B型：生産活動を中心とした働く意欲の向上（定員10名） ・就労定着支援：一般就労した者の職場定着のためのフォローアップ	
	成果	・生活介護①：看護師による医療的ケア、地域連携、働きたい気持ちに合わせた環境の整備と工賃の支給 ・生活介護②：生活介護①等の利用者作業のサポート、作業向上プログラム、自立促進プログラム、作業活動についての実践発表 ・自立訓練：6つのプログラムと各種講座の実施、余暇活動への支援 ・就労移行支援：4つのプログラムや研修等による職業準備性の向上、就労者5名 ・就労継続支援B型：中途障害者の利用増加。平均工賃31,190円（月額/人） ・就労定着支援：就労者の定着率100%	
	課題	生活介護②の取組周知、自立訓練の利用希望者の確保、就労継続支援B型の売上向上	

事業名称	けやき体育館		
区分	公益	市からの受託	
確定事業費(千円)	61,528		
事業説明	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者のためのスポーツ文化施設として体育室等の貸出を行う</li> <li>・ 障害者余暇活動支援事業で、パラスポーツの普及啓発を目的としたパラスポーツ体験会・大会の開催、スポーツ・文化講座の実施、事前申込なしで気軽に参加できるスポーツ・文化イベントの開催、共生社会実現に向けた地域や関係機関と連携した地域交流イベントの開催、自主サークル活動の支援を行う</li> </ul>	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育室諸室の利用回数2,715回（うち障害者団体利用1814.5回）</li> <li>・ パラスポーツ大会（ボッチャ競技）の主催 参加数16チーム</li> <li>・ スポーツ、ふれあい文化講座の障害者参加人数386人</li> <li>・ 各種イベント、パラスポーツ体験会の参加人数1,272人（うち障害者参加人数647人）</li> </ul>	
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者が地域で継続的に活動できる文化・スポーツ活動支援の充実</li> <li>・ 障害者が余暇活動を楽しめるための相談窓口の充実</li> </ul>	

事業名称	銀河（生活介護事業・ガイドヘルプサービス事業）		
区分	社福	自主	
確定事業費(千円)	127,565		
事業説明	内容	<p>第二種社会福祉事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活介護事業（定員40名）：市療育センター再整備計画で民営化された第三陽光園の後継施設として平成27年開所。主に重度知的障害者が利用</li> <li>・ ガイドヘルプサービス事業：同行援護・通院介助・移動支援の外出介護を提供</li> </ul>	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活介護：利用者の個性に合わせた日中活動の提供。利用者43名、利用率83.3%</li> <li>・ ガイドヘルプサービス事業：視覚障害者等の外出困難な障害者へのガイドヘルパー派遣、利用者84名 利用件数2,886件</li> </ul>	
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安定した経営を保つための利用者の利用率の向上</li> <li>・ 利用者及び介護者の高齢化に伴う対応（生活介護・ガイドヘルプ）</li> </ul>	

## <団体運営に対する考え方>

外郭団体としての必要性、役割	
<p>市の出資団体として、相模原市と連携し、障害福祉に関する高い専門性を発揮する団体として、専門的かつ先駆的取組みにより、相模原市の障害福祉推進の中核的な役割を發揮し、「共にささえあい 生きる社会」の実現を目指す。</p>	
公益的使命の達成について	
○現状と将来のあるべき姿	
<p>第2種社会福祉事業及び社会福祉に関連する各種公益事業を行っている。これら事業を運営し、相模原市における障害福祉の専門的、実践的視点から、様々な地域の課題に対し、時代に合わせた新たな取組みを行い、相模原市の障害福祉推進の中核的な存在として、公益的使命を果たしていく。</p>	
○今後の取組	
団体	<p>社会福祉法人に求められる使命や役割を認識し、医療的ケア児・者などの高度に専門的なケアを必要とする利用者へのサービス拡充などの新たなニーズに即した取組みや相模原市の障害福祉ネットワークの中心的役割を担うことで『共にささえあい生きる社会』づくりを目指す。</p>
所管課	<p>相模原市の障害福祉推進の中核的な存在として、時代に合わせた新たな取組を実施していくため、専門的な人材の育成・確保に取り組んでいただきたい。</p>
事業の再整理・重点化について	
○現状と将来のあるべき姿	
<p>相模原市の政策パートナーとしての求められる役割を果たし、関係団体と相互に連携を図る。障害のある方の地域生活を支える取組みについて、重度の障害のある方が希望する暮らしの支援「暮らす」、自分らしい多様な働き方の支援「働く」、地域で働く福祉人材の育成「育てる」、多様なニーズの余暇支援の充実「楽しむ」の実現を目指した取組みを推進し、相模原市の福祉の向上に寄与する。</p>	
○今後の取組	
団体	<p>令和6年度から令和10年度までの経営計画を基に、指定管理事業をはじめ、委託事業、自主事業を実施し、各年度毎に事業の課題・整理を行いながら、よりよい支援に向け継続したニーズ把握や見直し等を図る。</p>
所管課	<p>令和6年度に実施した事業の効果を検証するとともに、引き続きニーズの把握に努め、よりよい支援に向けた見直し等を図っていただきたい。</p>

組織について	
○現状と将来のあるべき姿	
事業を担う人材が重要であるため、管理職や次世代を担う専門的人材の育成・確保を行い、安定的な組織体制の維持を図る必要がある。	
○今後の取組	
団体	正規職員新規採用の定例化 職員研修の更なる充実・強化
所管課	魅力的な職場づくりとその情報の効果的な発信が必要であるとする。また、採用だけでなく、現在の職員の定着や人材の育成にも努めていただきたい。
財政状況の改善について	
○現状と将来のあるべき姿	
地域の課題を把握し、地域ニーズに即した新たな事業実施を目指す。また、障害福祉サービス事業による自立支援給付費の収入増加に向けた取り組みにより安定的な運営を目指す。さらに、組織全体としての効率的・効果的な法人運営に向けたDX推進を引き続き行う。	
○今後の取組	
団体	利用者確保に向けて、各事業の取組みを地域に発信するとともに、特別支援学校・関係機関との情報交換の機会を増やす。ニーズに即した新たな事業を実施する。
所管課	障害福祉サービス事業による自立支援給付費の収入増加に向け、他事業所では受け入れが困難な医療的ケアが必要となる利用者等を積極的に受け入れていただきたい。

### <今後の方向性>

経営上の課題	団体	障害者福祉における地域の中核的な団体として、地域ニーズへの対応に伴う新たな事業実施においては、職員の高い専門性が求められる。しかし、少子化や新規学卒人口の減少に伴い、福祉業界への就業希望者の低下があり、安定した人材確保を行うことが課題である。また、従事する職員の専門性強化に向けた、効果的な人材育成体制の整備を行う必要がある。
	所管課	相模原市の障害福祉推進の中核的な存在として、障害福祉の向上に取り組んでいただきたいが、事業団だけではなく、福祉業界全体で人材の確保が困難となっている。
今後の取組	団体	専門的人材の確保に向けて、障害福祉に携わる職場や法人全体の魅力について効果的に情報を発信できるようにする。また、研修実施、適性な人員配置の見直しやDXを推進する。
	所管課	引き続き、採用活動の多様化、魅力的な職場づくりとその情報の効果的な発信をしていただくとともに、採用だけでなく、現在の職員の定着や人材の育成にも努めていただきたい。

外郭団体改革推進計画の進行管理シート

団体名	社会福祉法人相模原市社会福祉事業団
-----	-------------------

改革の方向性	外郭団体としての意義や使命を検証した上で、役割や機能を再整理し、より明確にする
	引き続き経営効率化に取り組む
	更なる事業展開に取り組む
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 今後も障害福祉ネットワークの中心的存在として、期待される役割を果たしていけるよう、社会情勢や利用者ニーズを捉えた役割や機能の再整理及び既存事業の見直しを行うとともに、福祉従事者の人材育成の拡充や環境の変化、ニーズに対応した事業展開に取り組む。</li> <li>◎ 指定管理者制度導入施設において、団体の持つ専門性と科学的な研究アプローチ等により先進的・先駆的な支援方法等を導入し、効果的な手法については、広く他の社会福祉法人等に情報提供するなど、他と差別化した事業展開を行う。</li> <li>◎ 障害者スポーツの更なる普及につながるよう、公益財団法人相模原市スポーツ協会と連携する等により、更なる事業展開を検討する。</li> <li>◎ 環境の変化やニーズに対応した自主事業に取り組むとともに、中長期的な視点を持って管理費（事務費）の削減に取り組む。</li> </ul>

取組項目	団体の意義や使命の検証及び役割や機能の再整理 指定管理者制度導入施設における環境の変化やニーズに対応した事業展開			
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>役割等の再整理</li> <li>既存事業の見直し</li> <li>新規事業の検討、実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存事業の見直し</li> <li>新規事業の検討、実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存事業の見直し</li> <li>新規事業の検討、実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存事業の見直し</li> <li>新規事業の検討、実施</li> </ul>
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体の存在意義や使命の検証</li> <li>団体が担うべき役割や機能、事業の再整理</li> </ul>			
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>役割や機能、事業の再整理</li> <li>指定管理者制度導入施設における環境の変化やニーズに対応した既存事業の見直し、新規事業の検討、実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者制度導入施設における環境の変化やニーズに対応した既存事業の見直し、新規事業の検討、実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者制度導入施設における環境の変化やニーズに対応した既存事業の見直し、新規事業の検討、実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者制度導入施設における環境の変化やニーズに対応した既存事業の見直し、新規事業の検討、実施</li> </ul>
実績（市）	団体の必要性、存在意義を再確認した。			
取組内容実績（市）	意見交換会を実施			
実績（団体）	<ul style="list-style-type: none"> <li>多機能型事業所の定員を再編し事業を実施</li> <li>短時間雇用創出事業の実施</li> </ul>			
取組内容実績（団体）	<ul style="list-style-type: none"> <li>より利用者のニーズに沿った多機能型事業所での支援の実施</li> <li>短時間就労者数13人</li> </ul>			

取組項目	福祉従事者の人材育成の拡充と環境の変化やニーズに対応した事業展開			
目標	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	福祉従事者等の人材育成に向けた研修及び支援の実施	福祉従事者等の人材育成に向けた研修及び支援の実施	福祉従事者等の人材育成に向けた研修及び支援の実施	福祉従事者等の人材育成に向けた研修及び支援の実施
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉従事者の人材育成に向けた研修の充実</li> <li>手話通訳者の養成</li> <li>障害福祉事業所への支援の充実</li> <li>環境の変化やニーズに対応した事業展開の検討、実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉従事者の人材育成に向けた研修の充実</li> <li>手話通訳者の養成</li> <li>障害福祉事業所への支援の充実</li> <li>環境の変化やニーズに対応した事業展開の検討、実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉従事者の人材育成に向けた研修の充実</li> <li>手話通訳者の養成</li> <li>障害福祉事業所への支援の充実</li> <li>環境の変化やニーズに対応した事業展開の検討、実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉従事者の人材育成に向けた研修の充実</li> <li>手話通訳者の養成</li> <li>障害福祉事業所への支援の充実</li> <li>環境の変化やニーズに対応した事業展開の検討、実施</li> </ul>
実績	福祉従事者等の人材育成に向けた研修及び支援の実施			
取組内容実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>新任福祉従事者の人材育成に向け、入門コースを開設した</li> <li>手話通訳者の養成講座を開催した</li> <li>障害福祉事業所への支援として研修企画や講師派遣を行った</li> <li>津久井地区での研修を実施した</li> <li>強度行動障害支援者養成研修基礎研修を実施した</li> </ul>			

取組項目	指定管理者制度導入施設における先駆的な事業の展開 (医療的ケアが必要な者の受け入れ体制の確保)			
目標	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	医療的ケアが必要な者の安定的な受け入れ	医療的ケアが必要な者の安定的な受け入れ	医療的ケアが必要な者の安定的な受け入れ	医療的ケアが必要な者の安定的な受け入れ
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市重度心身障害者ネットワーク等の情報収集</li> <li>医療的ケア委員会での検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市重度心身障害者ネットワーク等の情報収集</li> <li>医療的ケア委員会での検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市重度心身障害者ネットワーク等の情報収集</li> <li>医療的ケア委員会での検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市重度心身障害者ネットワーク等の情報収集</li> <li>医療的ケア委員会での検討</li> </ul>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活介護：238日間の開所</li> <li>一時ケア事業での医療的ケア受け入れ再開</li> </ul>			
取組内容実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市重度心身障害者ネットワークの開催(年4回)</li> <li>医療的ケア委員会の開催(年12回)</li> </ul>			

取組項目	指定管理者制度導入施設における先駆的な事業の展開 (より就労が困難な障害者の就労支援体制の構築)			
目標	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	障害者の就労者数 60人	障害者の就労者数 60人	障害者の就労者数 60人	障害者の就労者数 60人
取組内容	・相談拠点の充実 ・専門スタッフの充実	・相談拠点の充実 ・専門スタッフの充実	・相談拠点の充実 ・専門スタッフの充実	・相談拠点の充実 ・専門スタッフの充実
実績	・障害者の就労者数61名 ・けやき相談センター等の相談拠点での就労相談の実施			
取組内容実績	・障害者、企業双方のニーズ分析を行いマッチングを行った。			

取組項目	公益財団法人相模原市スポーツ協会との連携等による障害者スポーツの更なる事業展開			
目標	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	連携事業の実施	連携事業の実施	連携事業の実施	連携事業の実施
取組内容	・障害者スポーツの更なる事業展開の検討、実施 ・公益財団法人相模原市スポーツ協会との連携内容の検討、実施	・障害者スポーツの更なる事業展開の検討、実施 ・公益財団法人相模原市スポーツ協会との連携内容の検討、実施	・障害者スポーツの更なる事業展開の検討、実施 ・公益財団法人相模原市スポーツ協会との連携の検討、実施	・障害者スポーツの更なる事業展開の検討、実施 ・公益財団法人相模原市スポーツ協会との連携の検討、実施
実績	・相模原市のスポーツ推進事業や相模原市スポーツ協会等と連携したパラスポーツイベントへの協力 パラスポーツ大会、体験会の実施			
取組内容実績	・さがみはら“ゆめ”プロジェクト等への協力 ・イベント時におけるスポーツ協会出展ブースでのボッチャ体験の実施 ・パラスポーツイベントへの講師派遣 ・ボッチャ大会やパラスポーツ体験会の実施			

取組項目	環境の変化やニーズに対応した法人自主事業の実施			
目標	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	環境の変化等に対応した事業の実施	環境の変化等に対応した事業の実施	環境の変化等に対応した事業の実施	環境の変化等に対応した事業の実施
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存事業の見直し</li> <li>・環境の変化等に対応した事業の検討、実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境の変化等に対応した事業の検討、実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境の変化等に対応した事業の検討、実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境の変化等に対応した事業の検討、実施</li> </ul>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における公益的な取組みとして「まつカフェ」「みんなのけやきカフェ」を実施。</li> <li>・学生を対象とした有償ボランティア事業（学生クルー）の準備</li> </ul>			
取組内容実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まつカフェ」6回開催</li> <li>・「みんなのけやきカフェ」2回開催</li> <li>・令和7年度からの学生クルー受入れに向けた準備</li> </ul>			

取組項目	総務管理事務の効率化（委託等による総務管理費の見直し等） 管理費（事務費）の削減及び市補助金額の精査			
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標	管理費（事務費）削減に資する取組の実施、 検証	管理費（事務費）削減に資する取組の実施、 検証	管理費（事務費）削減に資する取組の実施、 検証	管理費（事務費）削減に資する取組の実施、 検証
取組内容（市）	・管理費（事務費）の削減を踏まえた市補助金額の精査	・管理費（事務費）の削減を踏まえた市補助金額の精査	・管理費（事務費）の削減を踏まえた市補助金額の精査	・管理費（事務費）の削減を踏まえた市補助金額の精査
取組内容（団体）	・総務管理事務の委託化及びICT化の効果検証及び更なる検討、実施 ・管理費（事務費）の削減効果の検証	・総務管理事務の委託化及びICT化の更なる検討、実施 ・管理費（事務費）の削減効果の検証	・総務管理事務の委託化及びICT化の更なる検討、実施 ・管理費（事務費）の削減効果の検証	・総務管理事務の委託化及びICT化の更なる検討、実施 ・管理費（事務費）の削減効果の検証
実績（市）	令和7年度は令和6年度と同額の補助金額とした。			
取組内容実績（市）	補助金見直し調書による確認			
実績（団体）	・備品管理や出先機関との決裁等のICT化 ・更なるICT化を進めるための検討			
取組内容実績（団体）	・ICT化に取組んだことによるペーパーレス化、出先機関の決裁等の効率化が進んだ。 ・次年度の電子申請等に向けて準備を進めた。			

外郭団体の財政状況調書（社会福祉法人版）

団体名	社会福祉法人相模原市社会福祉事業団
-----	-------------------

単位：千円

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
経常収益		678,457	678,275	737,640	823,800	782,416	
経常費用		672,920	673,895	735,013	819,085	777,042	
	社会福祉事業費	361,753	361,412	409,537	470,324	407,592	
	公益目的事業費	311,167	312,483	325,477	348,762	369,450	
	収益事業費	0	0	0	0		
当期経常増減額		5,537	4,379	2,627	4,714	5,374	
収益合計		682,588	682,905	741,804	827,931	786,547	
費用合計		677,051	678,026	739,144	823,226	781,173	
	人件費	476,546	469,379	510,914	529,916	527,395	
当期活動増減差額		5,537	4,879	2,660	4,705	5,374	
前期繰越活動増減差額		145,060	151,088	150,745	153,515	154,626	
当期繰越活動増減差額		151,088	150,745	153,515	154,626	160,001	
貸借対照表	資産	流動資産	187,736	212,048	209,042	279,114	205,443
		固定資産	767,483	824,363	817,369	718,980	721,423
		資産合計	955,218	1,036,411	1,026,412	998,094	926,866
	負債	流動負債	81,894	104,420	100,356	166,567	88,351
		固定負債	421,450	475,114	467,754	369,744	372,592
		負債合計	503,344	579,534	568,109	536,312	460,943
	純資産	基本金	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
		次期繰越活動増減差額	151,088	150,745	153,515	154,626	156,423
		純資産合計	451,875	456,876	458,302	461,782	465,923
	負債・純資産合計		955,218	1,036,411	1,026,412	998,094	926,866
市の援助・市費受入状況	補助金		48,696	47,074	47,553	46,422	43,862
		事業費	4,131	4,131	4,131	5,154	5,106
		管理費	38,465	37,723	39,713	39,053	38,756
		指定管理施設特種化支援事業	6,100	5,220	3,709	2,215	0
	交付金		0	0	0	0	
	負担金		0	0	0	0	
委託料（指定管理料含む）		329,976	328,713	325,585	358,274	423,360	
安全性	自己資本比率		47.3%	44.1%	44.7%	46.3%	50.3%
	流動比率		229.2%	203.1%	208.3%	167.6%	232.5%
	固定比率		169.8%	180.4%	178.3%	155.7%	154.8%
	固定長期適合率		87.9%	88.5%	88.3%	86.5%	86.0%
	経常比率		100.8%	100.6%	100.4%	100.6%	100.7%
効率性	人件費率		70.2%	69.2%	69.3%	64.3%	67.4%
自立性	市への財政依存度		55.5%	55.0%	50.3%	48.9%	59.4%
収益性	総資本経常利益率		3.7%	2.9%	1.7%	3.0%	3.4%
その他	社会福祉事業比率		53.8%	53.6%	55.7%	57.4%	52.5%
	公益目的事業比率		46.2%	46.4%	44.3%	42.6%	47.5%
	収益事業比率		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%